

# 新たな水防資機材の検討(水のう実演)

ハード対策の取組

平成29年5月24日

従来の水防工法は、「土のう」を使用しますが、**製作・設置に時間と人員の確保が必要**となります。近年、水防団の高齢化や若手不足の課題が指摘されており、この課題解決の一例として「水のう」があります。**「水のう」は、折りたたんで収納、移動が出来る軽量さに加え、設置は給水ポンプによるため、少人数で迅速に行う事ができます。**「水のう」を使った水防工法(釜段工法)を実演を行いました。



水のうを円形に並べます。



水のうをつなぎ合わせます。



ここまでで20分

形を整えます。



完成時の写真



水のうに注水します。



完成した水のうを使って...



実際に漏水時の状況を再現



水のうの片付けまで確認